

第15回『八尾ものづくりカレッジ～ものづくり企業挑戦シリーズ(医療・介護分野①)～』

『医療機器産業への参入の近道

～製販ドリブンモデル事例から見る医療機器開発へのアプローチ～』のご案内

NEW!!

医療・介護分野 第1段!

八尾で

『ものカレ』

やっています

企業や大学、支援機関が互いに交流し、企業が抱える経営や技術に関する様々な課題について共に学びあう場を行政が提供していくことで、企業の経営・技術の高度化を目指したシリーズです。

2～3ヶ月に1回ずつ、様々なテーマを取り上げて開催してまいりますので、全ての回はもちろんのこと、興味のあるテーマの回のみご参加いただいても結構です。

今回より新たに医療・介護分野を加え、その第1段として、「医療機器産業への参入の近道～製販ドリブンモデル事例から見る医療機器開発へのアプローチ～」をテーマに、日本有数の製販企業(医療機器メーカー)の集積地である文京区本郷エリアの製販企業との医工連携事業に取り組む一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ 理事 柏野 聡彦 様及びものづくり企業との医療機器開発を多数手がけられている株式会社フジタ医科器械 代表取締役 前多 宏信 様をお迎えし、ものづくり企業の医療機器開発参入を成功させるためのアプローチ方法などについて、事例を交えながらお話しいたします。

日時：平成28年1月25日(月)15:00～17:30(交流会 17:30～18:30)

場所：八尾商工会議所 3F 中会議室 (交流会：セミナールーム)(八尾市清水町1-1-6)

※駐車場は、最初の1時間は無料、その後20分ごとに100円が必要となりますので予めご了承下さい。また、台数に限りがありますので、出来る限り公共交通機関をご利用下さい。

定員：30名(先着順)

内容：1. 開会挨拶

2. テーマ：医療機器産業への参入の近道～製販ドリブンモデル事例から見る医療機器開発へのアプローチ～

ものづくり企業が医療機器産業に参入するにあたっては、製造から販売に至るまでの法規制や市場動向、開発コストなど様々な課題が考えられますが、そうしたノウハウをもつ製販企業との連携による成功事例などをもとに、製販企業が求めるニーズやアプローチ方法を探ります。

■講演1：「無理なく円滑な医工連携のかたち～製販ドリブンモデル実践の最新動向～」

一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ 理事 柏野 聡彦 様

■講演2(仮題)「売れる」医療機器開発の秘訣～医療機器開発におけるものづくり企業の出口戦略～

株式会社フジタ医科器械 代表取締役 前多 宏信 様

ファシリテーター 八尾市立中小企業サポートセンター 医工連携コーディネーター 楠本 雅章

3. 八尾市からのお知らせ

4. 交流会(参加費500円) ※会費は当日に徴収いたします。

1/25開催 第15回『八尾ものづくりカレッジ～ものづくり企業挑戦シリーズ(医療・介護分野①)～』お申し込み方法

メールでのお申し込み

1～8の事項を記載の上、八尾商工会議所(e-mail) shien_g@yaocci.or.jpまでお申し込み下さい。

1. 氏名
2. 御社名
3. 御役職
4. 御住所
5. 電話番号
6. FAX番号
7. メールアドレス
8. 交流会出欠の有無

【『八尾ものづくりカレッジ』に関するお問い合わせ】

八尾市 産業政策課 ものづくり支援室

(住 所)八尾市清水町1-1-6
 (電 話)072-924-3964
 (メール) sangyou5@city.yao.osaka.jp



FAXでのお申し込み

下記の項目に記載の上、このままご送信ください。 あて先: 八尾商工会議所 (FAX) 072-922-8828

氏名			
御社名		御役職	
御住所	(〒 -)		
電話番号	-	FAX番号	-
メールアドレス		交流会	参加 / 不参加